

2025 年 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称	学事研究会			
活動目的	『大学行政の中心に学生をおき、コアとなる学生に関連するアドミニストレータ機能の発展に資する』ことを設立の趣旨としております。 現在の大学を取り巻く社会環境は、構造的な変化を見せています。人口減少、グローバル化等、これまでになかった大きな課題に日々直面しています。この現実は、大学業界に対しても、根本的な改革の必要性を突き付けています。近年は、政府や産業界等から大学業界に対し、ダイナミックな改革の要請が矢継ぎ早に示され続けています。現在、本研究会では、「大学教育の質の向上」「教学マネジメントの推進」「各種法令改正への対応」を中心に、様々な角度から、これからの時代に対応した大学運営の在り方について、研究会参加者と一緒になって、最適解を模索していきたいと考えております。			
参加資格・条件	特にありません。 基本的にオープン参加の研究会になりますので、奮ってご参加ください。			
活動状況 ①開催ペース （毎月1回、第何曜日など） ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況・研究テーマ等	①開催ペース 年2回程度、原則として、土曜日を基本に開催しております。 （前期は2023年7月に開催しました。今期は2025年6月までに1～2回程度、計2回又は3回程度の開催を予定しています。） ②主たる開催場所 関東地区の大学での開催が主です。また、他研究会との合同研究会も開催します。 ③主な活動経過 2004年10月9日の第1回研究会開催以来、2023年7月までに、84回の研究会を開いております。また、2010年10月には、高等教育に関する用語を12のジャンルに大別し、研究会会員の手により編纂した用語集である、『一職員による職員のための一大学用語集』を出版しました。 ④現在の活動状況・研究テーマ等 学事研究会カリキュラムマップに記された項目に基づき、学事にかかわる研究及び実務上の知識を深めていきます。研究会を通じて、学事に携わる職員として修得しておくべき「大学教育の質の向上」「教学マネジメントの推進」「教学ガバナンス改革」「各種法令改正への対応」などについて、変化に対応し得る職員の育成に不可欠な「SD」に関しての考察を深めてまいります。			
その他				
代表者	氏名 （よみ）	田中秀和 （たなか ひでかず）	大学 部署	麻布大学 教務部教務課
連絡先	電話番号	042-769-1609	メール アドレス	tanakah@azabu-u.ac.jp